



新潟漆器

NIIGATA SIKKI
SINCE 1638

新潟漆器利用促進事業

リリースのご案内

「新潟漆器利用促進事業」は、飲食業や和菓子、日本酒などの販売業を営むお店等に、新潟漆器をリリースし利用してもらおうことで新潟漆器の知名度を上げ、魅力を再発見してもらいたいと2018年度にスタートしました。そして、2023年度も利用店舗を募集します。ぜひ奮ってご応募ください。

新潟漆器のあらし

新潟漆器の始まりは約400年前の江戸初期、元和年間といわれ、1638年(寛永15年)には現在の古町7番町に椀店(わんだな)と呼ばれる漆器の専売地域が定められ、保護政策がとられました。江戸時代末期には江戸や大阪をはじめ、北海道にまで販路が広がり、新潟は日本有数の漆器産地となりました。明治には竹の節や筋、ゴマや煤けた感じなど、竹の肌合いを漆で表現する竹塗の技法が伝わり、新潟漆器を代表する塗りの一つとして現在に至っています。平成15年には、花塗、石目塗、錦塗、磯草塗、竹塗の5技法が国指定の伝統的工芸品に。伝統技術を継承しながらも新しい試みに意欲的にチャレンジし、新たに夕日塗や臙銀塗を開発するなど日々進化し続けています。また現在では、古町ルフルやJR新潟駅構内などでも気軽に目にすることができます。



新潟市の伝統工芸品である新潟漆器を世界にPRするため、G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議において、臙銀塗の角皿が夕食会に用いられ、また記念品として各国の大臣などに進呈されました

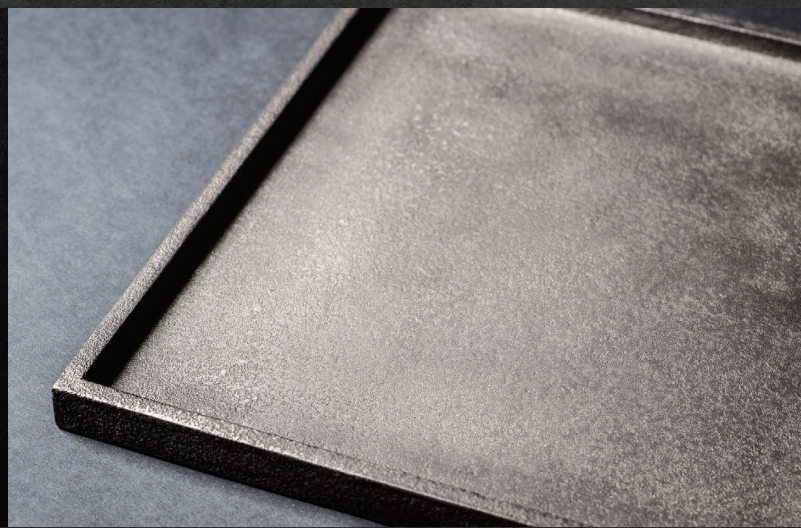


新潟漆器利用促進事業についての詳細はこちらから

リース品一覧

4商品（すべて朧銀塗）各6枚のセットです

※朧銀塗（おぼろぎんぬり）は、時を経た真鍮に見立てた塗技法です



round うす引

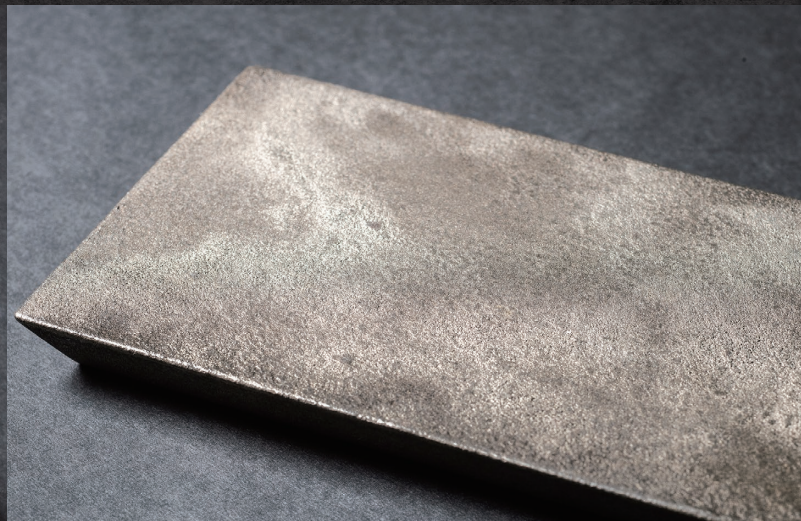
サイズ:φ230mm H20mm



角皿

（G7閣僚向け記念品及び夕食会使用）

サイズ:240×240×H15mm



lump (s)

サイズ:250×100×H50mm



square フラット (s)

サイズ:200×100×H15mm



新潟漆器

NIIGATA SIKKI
SINCE 1638

リース概要

- リース品：指定4商品各6枚のセット
- リース期間：6カ月（9月リース開始予定）
- 採用店舗数：概ね5店舗（別紙申込書に基づき審査のうえ決定します）

応募資格

- 新潟市内で飲食業、販売業（和菓子、日本酒など）を営む店舗等
- 新潟漆器を使用していることをPRできる店舗
- 月毎の報告書を提出できる店舗（翌月10日まで）
- リース料を負担できる店舗（6カ月で5,000円）

お問い合わせ

新潟漆器利用促進事業実行委員会 新潟市中央区役所地域課 産業文化振興室

電話 025-223-7054 メール chiiki.c@city.niigata.lg.jp

応募方法

- 別紙申込書を下記まで提出（HPよりダウンロード可能）
- 提出期限 令和5年6月21日（水）

申込書提出先

【郵送の場合】

〒951-8553 新潟市中央区西堀通6-866
新潟市中央区役所地域課 産業文化振興室

【メール提出の場合】

chiiki.c@city.niigata.lg.jp